

平成 26 年度 比治山大学・比治山大学短期大学部は 大学教育再生加速プログラム（AP）に採択されました



大学教育再生加速プログラム

大学教育再生加速プログラム（AP=Acceleration Program for University Education Rebuilding）とは

国として進めるべき大学教育改革を一層推進するため、教育再生実行会議等で示された新たな方向性に合致した、先進的な取組を実施する大学を支援することを目的として、文部科学省が平成 26 年度から実施する事業です。採択率約 20%（250 件中 46 件）の難関をクリアした本学の申請内容は、「比治山型アクティブ・ラーニング」の構築と実践、評価指標モデルの構築と学修成果の可視化（申請区分テーマⅠ・Ⅱ複合型）です。大学・短期大学の共同申請では全国唯一の採択校に選ばれました。〈平成 26 年度～ 30 年度 約 1 億円（5 年間総額）〉

授業が変わる！

- 比治山型アクティブ・ラーニング＝能動的・主体的な学び
- 4つの能力（自立 想像 共生 創造）の育成

課題研究や PBL(Project Based Learning)、ディスカッション、プレゼンテーション、体験授業などを通して、学修力や人間力を育成します。

チカラが見える！

- 評価指標モデルの構築と学修成果の可視化＝学びの喜び、自身の強みを自覚

本学の学生情報システム Hi!way を活用した学修ポートフォリオを整備し、学修成果を可視化することにより、学生一人ひとりの自己成長を促します。

